

ぽっかぽか

令和8年3月15日発行 会報誌 VOL.74



新年が明け3か月経ちましたが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。冬季オリンピックも終わりましたが、各国の選手の方々の活躍は素晴らしかったですね。中でもフィギュアスケート『りく・りゅうペア』の金メダル獲得となった演技は何度見ても素晴らしく、皆さんも感動されたことと思います。

さて今年是新座市ファミリー・サポート・センター設立から25年目という節目の年を迎えました。設立当初は仕事と子育ての両立のための利用が多くを占めていましたが、こどもを取り巻く状況の変化もあり、現在は本当に様々な内容で依頼が入るようになりました。利用会員の方には必ずしもご希望どおりの利用にならないこともあるかと思いますが、私たちアドバイザーは設立当初から変わらず『こどもが安心できる居場所の提供』を第一に今後も皆さまの架け橋となれるよう尽力していきたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。

協力会員の皆さまには多様な援助活動にご理解とご協力を頂き本当に感謝しております。体調にはご自愛いただき、末永くお付き合いいただければと思います。

春は別れや出会いの季節となりますが、皆さまにとってより良い年となりますようお祈りするとともに、本年もよろしくお願いたします。

報告会を行いました！

令和7年11月13日(木)に市役所会議室で行いました。当日は残念ながら2名の欠席があり4名の参加となりましたが、日ごろの援助活動の様子についてなどのお話しをいただきました。その中で「皆さんはなぜ協力会員になったのですか？」と質問がありました。

- ・子育ても終わり手が空いたので…。専業主婦だったが周りに忙しそうなお母さんたちを見て大変そう、すごいな～と見ていたが自分に役に立てることがあるかな？と。
 - ・共働きで30歳までにこども3人…と想像していたら本当にそうなり、とにかく必死で働いていたが子育てを終え、孫も大きくなり面倒を見ることもなくなり、でも自分は元気だし時間もあるし…とのことで。
 - ・時間に余裕ができたので講習会を受講し、最終日に援助の相談を受けました。講習会も今より日数が少なかったため受けやすかったです。
 - ・利用をさせてもらっていたので恩返しの意味もあって…。
- とのことでした。

援助をする中での連絡方法についても様々な意見が飛び交いました。LINE・電話・ショートメール・メールなど色々な手段がありますが、電話以外は援助の依頼日などが文字で残るのでわかりやすい反面、手軽さゆえお互いの思いがうまく伝わりにくいところがあるとの話もありました。連絡方法については双方に委ねていますが、援助をお願いする立場、受ける立場、どちらも気持ちよく行えることが私たちの願いですので、その心がけを忘れずに…ということをお伝えしていきたいと思いました。

年1回の報告会となりますが、まだ参加したことのない協力・両方会員の方々もぜひご参加をお待ちしています！

●4月から中学生になるお子さんは登録抹消となります。該当するお子さん(平成25(2013)年4月2日～平成26(2014)年4月1日生まれ)について、事前打ち合わせを行った**利用会員**は打ち合わせ時にお渡しした個人情報が記載されている①「事前打ち合わせチェック項目及び確認内容」、協力(両方)会員は①と②「健康連絡票」の書類をセンターに返却、または嚴重に破棄していただきますようお願いいたします。また登録されている最後のお子さんが登録抹消となる場合、**利用会員は自動退会、両方会員は協力会員に種別変更**となりますのでよろしくお願いいたします。

●援助を終了する場合はセンターに必ずご連絡ください。打ち合わせ時にお渡しした書類(上記①)をセンターに返却するか、または嚴重に破棄していただきますようお願いいたします。

●小学校や保育施設等への**入学・入園や変更(転園等)**がある場合、**援助内容の変更**(習い事先の変更や曜日・時間の変更も含みます)や**追加**がある場合、住所変更がある場合等は必ずセンターにご連絡ください。利用会員・協力会員両者のみで変更等を行わないようよろしくお願いいたします。

●援助利用の際には事前にセンターへの連絡が必要です。万が一お子さんが怪我や事故にあってしまった時など、センターへ事前連絡がないものについては保険適用となりません。毎月決まった援助を継続する場合もセンター直通電話、または電子申請で連絡を入れていただくようお願いいたします(月に1回まとめでの連絡でもその都度の連絡でも構いません。)

＜食事提供のある援助について＞

★4月からの年齢で変更となります★



年齢	朝食	昼食	夕食
3歳未満	200円	200円	300円
3歳から就学前	300円	300円	400円
小学生	400円	400円	500円

年度事業

報告会 11月25日(水)9:30～11:30

産後育児サポート講習会については

令和8年4月以降のホームページを

ご覧ください。

再受講のお知らせ

『**幼児安全法**』及び『**こどもの健康と事故防止**』の講習は、5年に1回を目途に再受講が必要です。前回の受講から5年を経過されている方は、再受講をお願いします。受講履歴がご不明な方は、センターにお問い合わせください。

令和8年度日程

場所:市役所



幼児安全法 9:30～12:30	健康と事故防止 13:00～14:00
令和8年5月14日(木)	令和8年5月18日(月)
令和8年9月16日(水)	令和8年9月11日(金)
令和9年2月 5日(金)	令和9年2月15日(月)



ていーるーむ

昨年7月から利用しています。私には1歳と0歳の子どもがいて、11月に挙式を控えていたため、主に結婚式の打ち合わせや通院などで利用させていただいていました。

預けているのは0歳の息子です。息子が4ヶ月の時から利用しているのですが、初めはまだ小さい息子を預けることに少し罪悪感がありました。ですが、協力会員の方はとても優しく温かく、家族ぐるみで息子を可愛がってくれています。預かり中の様子も、文章と動画で丁寧に報告してくださり安心して預けられます。人見知り、場所見知りが出てきた息子ですが、協力会員様のお宅なら大丈夫なようでとてもご機嫌で帰ってきます。息子の成長を一緒に見守っている、第二の母のような存在だと感じています。

挙式を終えた今は少しリフレッシュしたい時や、家事に没頭したい時などに利用していますが、そのおかげで私自身も自分の時間を確保できて、心の余裕もでき、家族や子ども達に笑顔で接する時間が増えたように思います。素敵な協力会員様と、そのご縁を下さった担当の方には感謝でいっぱいです。
(利用会員)

協力会員を始めてから24年が経ち、始めた当時小学生だった娘たちと一緒に協力しながらのお預かりでした。

0歳から小学生までの年齢も依頼内容も家庭によって異なりますが、家族と共に過ごす時間と共有しながらの預かりは家族全員の理解と協力で成り立つと感じています。子育て中は頼れる人が近くにいなかったため不安な気持ちでしたが、ファミサポを通して子育て中の頑張っている家族のために少しでも協力して支えてあげられたら嬉しいです。
(協力会員)



第2子妊娠時、日々の通勤と育児に体の限界がきてしまうかもと感じ、思い切って依頼しました。妊娠届出時にファミサポの説明は頂いていたものの、身近に利用した話を聞くこともなく、資格等もない知らない方に子どもをお願いすることや、そもそもすぐに見つかるのか？と正直不安もありました。結果早々に見つかりましたと連絡いただき、事前の面談でお人柄も分かり、体制もしっかりしていることにとても安心しました。

依頼内容は朝夕の保育園送迎でしたが、サポートいただける日はお腹の張りも軽減され、気持ちにも余裕ができ、自分が思った以上に無理をしていたことにそこで気づくのでした。

最初こそ緊張で真顔だった息子も、今ではすっかりサポーターさん達に懐いて、朝は大好きな車のおもちゃを披露しようとスタンバイ。帰りは保育園でその日作った作品を見せて褒めてもらえ、お話しながらの帰宅がとっても嬉しいようです^^ 梅雨の大雨の日も、真夏の日差しがきつい日も、いつも笑顔で子どもに優しく接して下さったサポーターさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

当初は出産までの依頼予定でしたが、出産後の今でも週何日かお願いできて、下の子との時間や自分の休息時間を取れ、バタバタせずに余裕をもって上の子を迎えられて実際とても助かっています。

この度引っ越しによりサポート終了の日が近づいているのがとても寂しいですが、我が家が無事この1年を乗り切れたのは本当にサポーターさんのおかげです。私たち親と保育園以外に息子を気にかけてくれる存在がいること、近くに力になってくれる方がいることの心強さをとても感じました。このような素晴らしい制度をもっとたくさんの方に知っていただきたいと思います。

(利用会員)





結婚出産後はお世話になった方のお手伝いなどをしてまいりましたがそれも終え、保育園で保育補助の仕事や介護ヘルパーの仕事をしておりました。そこでファミリー・サポートのを知り、講習を受け現在に至っております。

お子様たちは本当に可愛いです。習い事の送迎が主でしたが、学童にお迎えに行く笑顔で待っていてくれて目的地に着くまでの道のりですりとり遊びをしたり、花の名前を教えたり教わったりと、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。サポートが終了した後もその後の成長を見させていただき、こんな嬉しいことはありません。今は障がい者施設で働かせていただいておりますが、身体が続く限りファミリー・サポートの活動も続けていきたいと願っております。お子様たちの笑顔に元気を貰って前へ進んでいけます。この活動が大好きです。 (協力会員)

昨年「新座市ファミリー・サポート」の講習を受講させていただき、2歳の男の子の保育園送迎を楽しく経験させていただくことができました。初めてのことで不安もありましたが、市役所の方からの細かなご説明で安心して始める事ができました。私に急用ができた時や体調不良の時はサポートを休めるということも安心でした。

サポート先のお母様と男の子ともすぐに打ちとけられました。男の子は自動車が好きで、送迎の道中ではバスの通るのを見て一緒に楽しい時を過ごしました。サポート先のお母様から「1人で手が回らないときにこどもが大好きなサポーターさんが居てくださることは心強いです。」とさせていただき嬉しく思いました。私も3人の子育ての経験がありますが、フッと気の抜ける時間を持てると心が軽くなり、こどもへの愛おしさもわいてきた事を思い出しました。

子育て世代のお母さんたちが「困ったな」と感じたときに、気軽に安心してお願いできる「ファミリー・サポート」で、皆さんもこどもが好きな方や、子育て経験を生かしながら生きがいを感じてみませんか？ 私たちの新座をもっともっと明るく楽しい笑顔の街にしていきたいと思わせてもらいました。本当に楽しい経験でした。(協力会員)

最初は保育園の送迎サービスで利用させていただいたのが始まりです。上の子の保育園が遠く、第2子を出産したあとに誰かに送迎をお願いしたい・キャパを超えてしまうと思い、問い合わせたのがきっかけです。母親になり不自由を感じていなければ知らず頼らずのサービスでした。お金もかかるため悩みましたが結果頼って大正解で、送迎担当の方との会話はリフレッシュになり、我が子が送迎の車内でも楽しく過ごせるように心配りをしてくださり、子ども共々大変貴重な時間でした。おかげで産後は自分の回復につとめ、小さな我が子との時間を大切にすることができ、さらに送迎問題が解決して家族の空気も良好になりました。

そして現在は第3子を自宅保育という形でサポートいただいています。仕事復帰が年度途中だったため希望の保育園になかなか入れず、また、我が子との時間をもっと大事にすべきかなど心が右往左往していたのですが、いざ自宅保育が始まるとすべての不安が無くなるほど愛情深く接してくださり、我が子を近くに感じながら仕事にも励めるという稀有な環境を支えていただいています。ファミサポさんには、言葉では表現きれないほど感謝しております。(利用会員)



会員数	2,154名
★利用会員	1,674名
★協力会員	392名
★両方会員	88名
令和8年3月4日現在	

新座市ファミリー・サポート・センター
 新座市野火止1-1-1
 新座市役所本庁舎2階 こども支援課
 048-424-8277(直通)